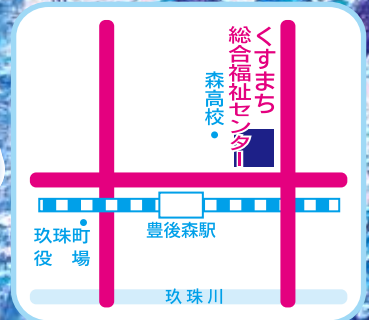




発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

会長就任あいさつ

社会福祉法人
玖珠町社会福祉協議会

会長 石井由久雄



このたび、はからずも会長を引き受けることになりました。

平成19年11月より2期6年にわたって民生委員を経験しただけの浅い福祉体験で、社協役員も初めての私には重すぎる大役で不安ではございますが、お引き受けした以上、皆様のご協力のもと、精いっぱい頑張っていきたいと思っております。

玖珠町社会福祉協議会は、4月より事務局の業務体制も新たに合理的なシステムでスタートすることになりました。

全国的に少子高齢化が進み、玖珠町も例外ではなく多くの問題を抱えている中で、子育て支援や「健康寿命」を伸ばしていく対策など具体的な取り組みが求められています。

役割はますます大きくなってまいります。

町民の皆様とともに私たちの住む玖珠町の現状と課題を明らかにしながら、「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して努力していく所存でございますので、皆様には社会福祉協議会に関心を持っていただき、重ねてご協力をいただきますようお願いいたします。就任の挨拶とさせていただきます。

【社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 理事・監事・評議員名】

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
理事	河野 博文	町議会代表	評議員	松山 照夫	学識経験者(森)
〃	江藤 幸徳	行政代表	〃	幸野 孝吉	学識経験者(玖珠)
〃	衛藤 研一	ボランティア代表	〃	森山 博士	学識経験者(北山田)
〃	畑山 蓮枝	学識経験者(森)	〃	長尾 克己	学識経験者(八幡)
〃	竹下 博文	学識経験者(玖珠)	〃	松野 孝治	自治委員代表(玖珠)
〃	石井由久雄	学識経験者(北山田)	〃	高瀬 誠	自治委員代表(北山田)
〃	梶原 武記	学識経験者(八幡)	〃	帆足 建一	自治委員代表(八幡)
〃	加来 直幸	町自治委員協議会代表	〃	梶原 久子	コミュニティ(森)
〃	櫻井 哲子	コミュニティ代表(北山田)	〃	矢野 系江	コミュニティ(玖珠)
〃	金藤 勝典	町民生児童委員協議会代表	〃	帆足 恵美子	コミュニティ(八幡)
監事	半田 信雄	経理等経験者	〃	江藤 美憲	民生委員児童委員(森)
〃	藤原 富男	福祉等経験者	〃	中尾 勝利	民生委員児童委員(北山田)
			〃	星野 博行	民生委員児童委員(八幡)
			〃	河野 明美	教育委員代表
			〃	石井マサ子	社会教育委員代表
			〃	横山 芳嗣	行政代表
			〃	原 孝彰	商工会代表
			〃	渡辺 仁司	福祉施設代表
			〃	志津里廣由	老人クラブ代表
			〃	平井 誠	身体障がい者代表
			〃	大久保豊子	母子寡婦会代表

(敬称略)

よろしくお願いします。



平成25年度 玖珠町社会福祉協議会事業報告書

平成26年5月22日 理事会認定・評議員会承認

◆理事会(4回)

監査会(1回)

評議員会(4回)

主任会議(3回)

◆共同募金・歳末たすけあい募金運動の実施

- 赤い羽根共同募金運動実績 2,551,884円
- 平成25年度地域配分金使途内容 福祉団体支援・地域福祉活動事業等 総額 1,775,000円
- 歳末たすけあい募金運動実績 680,424円
- 歳末たすけあい募金配分内容 各種見舞金 他

◆福祉啓発・調査活動

- 広報活動の実施(情報誌めるへん隔月発行)
- ふれあいいきいきサロンの設置・充実(町内 52 カ所、新規 4 カ所設立)
- 健康福祉事業推進委員会事業の共催(2 事業を実施)
- ご意見箱の設置、交通安全意識啓発・向上

◆在宅福祉サービス(独自事業・委託事業)

1. 独自事業

1) 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業(ケアプラン作成・契約・給付管理業務)
介護予防延べ利用人員 73 人 / 介護保険延べ利用人員 1,018 人
- ② 訪問介護・予防訪問介護事業(ホームヘルプサービス)
実利用人員 64 人 延べ利用人員 6,150 人
- ③ 通所介護・予防通所介護事業(デイサービス)
実利用人員 106 人 延べ利用人員 7,733 人

2) 障害者自立支援事業

- ① 居宅介護(ホームヘルプサービス)
実利用人員 5 人 延べ利用人員 735 人

2. 委託・補助事業

- ① 地域包括支援センター運営事業
介護予防ケアプラン件数(作成 376 件、評価 163 件)
予防給付件数 2,295 件、相談件数 456 件
- ② 老人福祉センター運営事業
延べ利用者数 15,091 人 年間会場使用 47 回

- ③ いきいき元気教室事業 延べ利用人員 1,353 人
- ④ 男性ふれあい広場 延べ利用人員 173 人
- ⑤ 給食サービス事業
年間延べ利用人員 2,052 人 調理・配達ボランティア 152 人
- ⑥ ファミリーサポートセンター事業
活動件数 210 件
- ⑦ 視覚障害者日常生活情報提供事業
点訳利用者 3 人 音訳利用者 1 人
- ⑧ 生活福祉資金貸付事業
年度内貸付件数 0 件 貸付総件数 49 件
- ⑨ 夏のボランティア体験学習
参加者数 30 人
- ⑩ 小地域ボランティアリーダー養成講座開催事業
開催回数 6 回 延べ参加人数 149 人
- ⑪ 日常生活自立支援事業
新規契約数 4 件 年間延べ支援回数 59 回

◆一般福祉諸活動

1) 総合相談事業

- ① 法律相談 開設日数 6 日 相談件数 34 件
- ② 心配ごと相談 開設日数 12 日 相談件数 8 件

2) 法外更生資金貸付事業

年度内貸付件数 6 件 貸付金額 543,000 円

3) 死亡者への弔意及び罹災世帯への見舞等

- ① 香典 件数 237 件
- ② 罹災見舞い 件数 2 件

4) 寄付金品の受納

- ① 一般寄付 15 件
- ② 香典返し 125 件
- ③ 見舞い返し 1 件
- ④ 現金換算物品 3 件

5) 福祉機器貸出事業(3 ヶ月間無料)

- ① 車イス 45 回
- ② ポータブルトイレ 15 回
- ③ 電動ベッド 10 回
- ④ 歩行器 1 回
- ⑤ シャワーベンチ 1 回
- ⑥ 松葉杖 3 回
- ⑦ 一点杖 1 回

6) 福祉団体支援活動

- ① 事務局支援団体
 - ・老人クラブ連合会(郡・町)
 - ・身体障害者協議会(町)
 - ・ボランティア連絡会
 - ・民生児童委員協議会
 - ・健康福祉事業推進委員会
- ② 事務局外支援団体
 - ・母子寡婦福祉会
 - ・たんぼぼの会(知的障害者育成会)
 - ・玖珠町保護区保護司会
 - ・むつみ会(玖珠共同作業所)

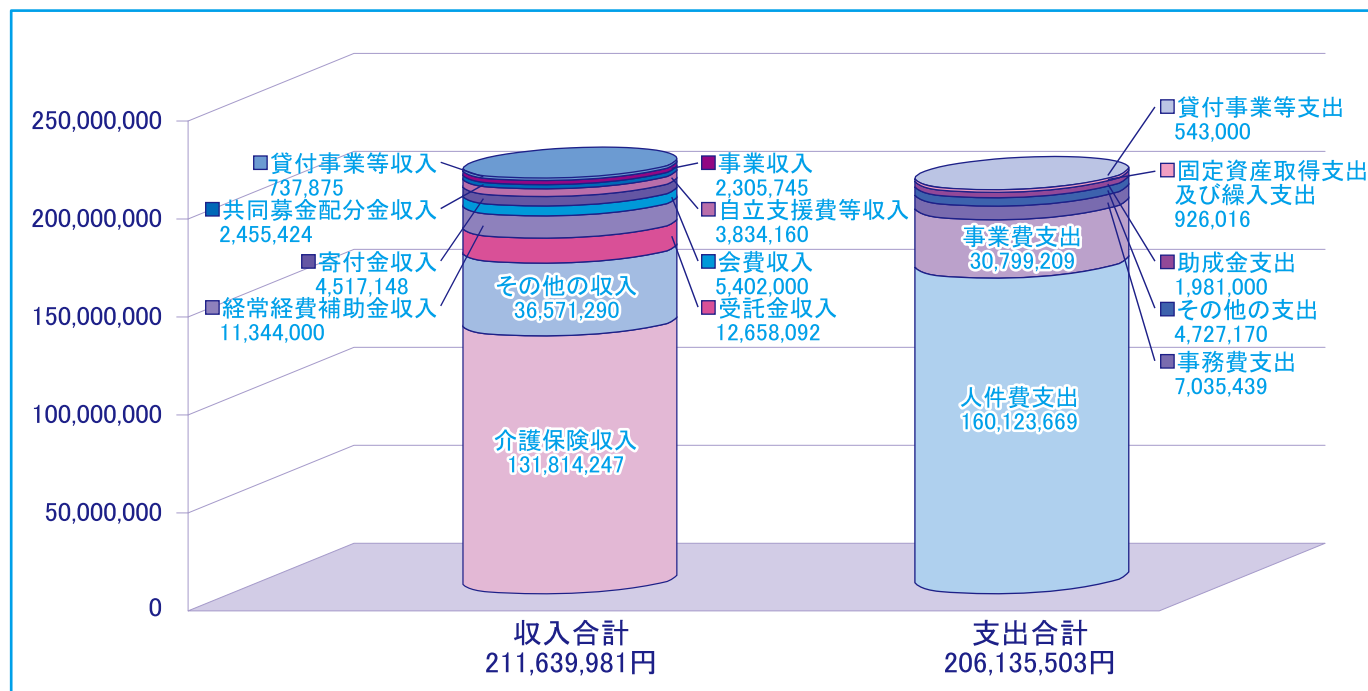
平成25年度 玖珠町社会福祉協議会決算状況

平成26年5月22日 理事会認定・評議員会承認

一般会計資金収支決算書

(自) 平成25年4月1日 (至) 平成26年3月31日 (単位: 円)

勘 定 科 目			決 算 額
経常活動による収支	収 入	会費収入 (皆様からの会費収入です)	5,402,000
		寄附金収入 (皆様からの寄付金・香典返し・寄付車両の収入です)	4,517,148
		経常経費補助金収入 (町からの社協運営費補助金収入です)	11,344,000
		受託金収入 (県・町からの委託事業委託金収入です)	12,658,092
		事業収入 (実施事業からの収入です)	2,305,745
		その他の事業収入 実施事業の利用料などの収入です	1,921,347
		チャリティーバザー収入 皆様から頂いた物品のバザーでの売上げ金額です	384,398
		共同募金配分金収入 (赤い羽根募金・歳末たすけあい募金実績から配分された収入です)	2,455,424
		共同募金配分金収入 赤い羽根募金の配分額です	1,775,000
		歳末たすけあい募金配分金収入 歳末たすけあい募金の配分額です	680,424
		介護保険収入 (介護保険事業での収入です)	131,814,247
	自立支援費等収入 (障害福祉事業での収入です)	3,834,160	
	貸付事業等収入 (社会福祉協議会の貸付金返還金収入です)	737,875	
	その他の収入 (上記以外の収入です)	36,571,290	
	収 入 合 計 ①	211,639,981	
	支 出	人件費支出 (社協役職員の人件費・退職金です)	160,123,669
		事務費支出 (社協事務局・事業事務費の支出です)	7,035,439
		事業費支出 (委託事業・介護保険事業などの事業費支出です)	30,799,209
		助成金支出 (町からの助成事業・共同募金からの助成金支出です)	1,981,000
		貸付事業等支出 (社会福祉協議会の貸付金貸付額です)	543,000
		その他の支出 (上記以外の支出です)	4,727,170
		固定資産取得支出及び繰入支出 (寄付車両の購入支出です)	926,016
		支 出 合 計 ②	206,135,503
当期資金収支差額合計 ③＝①－② (収入合計から支出合計を引いた差額です)		5,504,478	
前期末支払資金残高 ④ (前年度からの繰越金です)		90,013,064	
当期末支払資金残高 ⑤＝③＋④ (翌年度への繰越金です)		95,517,542	



◇ 財務帳票を閲覧できます ◇

玖珠町社会福祉協議会では、法人の財務帳票を閲覧することが出来ます。
ご希望の方は、事務局へお申し出ください。

社会福祉協議会へ



(平成26年 4月24日
～平成26年 6月18日)

香典返し

寄付金

千葉県	滋賀県	市ノ村	井川道	田能原	片平田	倉園	石飛	中島	四日市	長小野	長野上	坂口	田の口	小野原1	米山	魚返
工藤	中澤	佐藤	高倉井佐雄	河島	緒方	松山	神田	阿志谷浩行	小野	日隈	小田原利美	穴井	瀧石	衛藤	梶原	松本
安人	京子	優一	様	英明	幸徳	一彦	信浩	様	悦典	寛幸	様	薫	浩文	和秋	和博	耕造
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様



ご本人ご家族の了承を得て掲載しています

たかす	坪井	兼晴	様
物品寄付	匿名	昭和町 3-1 納税組合	1 件
鉄砲町	多田	常子	様
志津里	高田美喜子	様	様
四日市	中島みち子	様	様
戸畑	櫻井	哲子	様

いきいきサロン

健康で元気に 老後をすごせるように!!

昭和町 6 班 (世話人) 佐藤カズヨ・森口 光子・甲斐 紀代

平成24年7月にいきいきサロン「さくらなみき」を立ち上げ、早や3年目となります。立ち上げたきっかけは、班にお年寄りが多く、若い世代が少ないこと。このままでは班の現状が危ぶまれ、この状況を何とかしなければと思い、そこで役場や社協の方々にご相談し、それを地区へ持ち帰り役員会を開き、皆さんの賛同を得ました。年間計画を立て、その計画に従い活動し、年1回の施設訪問も会員の皆さんは楽しみにしています。今年の5月には「なごみ」施設の訪問し、入居されている方々となごやかな時間を過ごすことが出来ました。今は七夕飾りの作成中です。社協の衛藤さんも参加され、楽し



かったです。月々に応じた行事を行っていますので、会員の皆さんも準備に追われ、それも又楽しんでいます。

会の始めにはラジオ体操を行ったり、お手玉で遊んだり、歌を唄ったり、お口の体操をしたりと認知症予防も兼ね備え、健康で元気な老後を迎える基礎作りに励んでいます。

将来、介護は市町村単位とされています。

ぜひ、皆さんも自分のために、そして人のために、いきいきサロンへ参加致しましょう。

8月・9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
7 / 27	28 ■老人福祉センター 休館日	29 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	31 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	8 / 1 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	2 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
3	4 ■老人福祉センター 休館日	5 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	7 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	8 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	9 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
10	11 ■老人福祉センター 休館日	12 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	13 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	14 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	15 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	16 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
17	18 ■老人福祉センター 休館日	19 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	20 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会(要予約) (ともに老人福祉センター)	21 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	22 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	23 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
24	25 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	27 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	28 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	29 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	30 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
31	9 / 1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■給食サービス ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	6 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
7	8 ■老人福祉センター 休館日	9 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	10 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	11 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	12 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	13 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
14	15 (敬老の日) ■給食サービス	16 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	17 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	18 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	19 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	20 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
21	22 ■老人福祉センター 休館日	23 (秋分の日) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	24 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■心配ごと相談会 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	27 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
28	29 ■老人福祉センター 休館日	30 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	10 / 1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	4 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

編集後記



日を追う毎に暑くなつて
おりますが、皆様お変わり
なくお過ごしでしょうか。
先号の後記に書いたフー
ルドカップは、日本チーム
はあいにくの結果でしたが、
この結果を受け四年後に雪
辱を果たしてもらいたいも
のです。

私は先月末に機会を頂き、
南紀を旅してきました。歌
舞伎でお馴染み道成寺や名
瀑那智の滝と那智大社、式
年遷宮から間もない伊勢神
宮など、見るもの聞くもの
食べるもの、全てが新鮮で
感動しました。

今回の旅は添乗で同行し
ましたが、まるで独身の自
分が企画したのでないかと
思うくらい「縁結び」に
因んだ場所が多かったです。
もちろん精一杯祈願してき
ました。成就

した際は、ま
たこの欄でこ
報告します。
(A)



みなさんの声募集中

めるへんでは皆様の声を
募集しています。紙面に関
するご意見、ご質問又は福
祉に関する疑問など何でも
OK。もし何かございましたら
玖珠町社会福祉協議会
までお寄せ下さい。

「退任に当たって」

前会長 櫻井 哲子



山々や田んぼの緑が目にしみる季節となりました。私こと、5月25日をもって社協の会長職を退任いたしました。高齢の私がどうにか2年間会長職を全うできたのは皆様や職員のおかげだと、ただただ感謝の気持ちで一杯でございます。皆様のご支援ご協力にあためて厚くお礼を申し上げます。

私は平成8年に社協の評議員になり、そして理事、会長と長きに亘り社協と関わりを持ってまいりました。その間、多くのことを学ばせていただき、私の人生の中で貴重な体験だったとありがたく思っています。

社協では、「誰もが安心して暮らすことのできる共に支え合う福祉のまちづく

り」を推進することを使命とし、いろいろな事業を展開しています。

人口の減少、高齢化、人間関係の希薄化が進み、制度が次から次へとかわっていく中で、地域福祉活動を推進する社協の役割は、今後一層重要になってきています。

社協の事業運営は町からの補助金や会費、寄附金、共同募金配分金、収益金などを財源としていますが、年々減少しているのが現状です。

自主事業の安定化や事業の拡大を図るためには、会費や収益金の増大が必要です。

皆様方の益々のご理解とご支援を、退任にあたり重ねてお願い申し上げたいと思います。

職員間の「おはようございます」「お疲れ様」「いってらっしゃい」「気をつけて」「お帰りなさい」のお互いに労をねぎらうあいさつ、外来者に対する親切な対応……

私は時々の出勤ではありましたが、職員のあたたかな心に接することが出来て本当に幸せでした。まず職員間の優しい思いやりの心が、仕事の上にも益々広がっていくことを願っています。

終わりに皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました

「福祉に役立ててください」と昭和町3-1自治区の浅田自治会長さんと安部さんが寄付金の贈呈に来所されました。納税組合の解散に伴い組費の一部を寄付してくださいました。地域福祉のために有効に使わせていただきます。

誠にありがとうございました。

ございました。

